立花生徒会新聞 Lantana 2013年(平成25年) 8月29日 木曜日 尼崎市立立花中学校 生徒会執行部 (月刊)

立花生徒会新聞 Lantana 通信

第8号 平成25年 8月29日
尼崎市立立花中学校
生徒会執行部 発行

課題テスト

いよいよ夏休みが終わり、2学期が始まります。みなさんは44日間という長い夏休みをどう過ごしましたか？規則正しい生活が遅れた人、ついつい夜更かしをしてしまった人、遊びに夢中で宿題がなかなか終わらなかった人など、夏休みの過ごし方は一人一人違うと思います。しかし楽しいことの後には必ず大変なことが待っています。夏休み明けテストは一人一人の夏休みの過ごし方が顕著に表れるものではないでしょうか？

1・2年生の課題テストは夏休みの宿題の中から出題される問題が多いので、期末テストなどに比べて比較的勉強しやすいと思います。ですから夏休みの宿題を手を抜いてするのではなく、「夏休みの宿題の中の問題はどの問題が出題されても大丈夫。」と言えるようになるまで何度も繰り返しすることが大切です。

そして3年生にとって夏休み明けの実力テストはとても大切なテストのうちの一つです。1学期、なかなか成績が上がらず「高校入試」という1年後に向けて少し焦りが出てきた人もいるのではないでしょうか？夏休み明けテストは2学期の新しいスタートラインです。ここでスタートダッシュが遅れてしまうとみんなに追いつくことは難しく、ヤル気も自信もなくしてしまいます。

2学期の評価は、この夏休み明けの実力テストを含める4つのテストの合計で評価されます。ですから夏休み明けテストで合計の4分の1はすでに決まってしまうことになります。この大事なテストで失敗しないためにも、1年生から3年生の間の基本問題を解き、しっかりと3年間の総復習をしておきましょう。

2学期はテストが多く、うんざりする事もあると思います。楽しかった夏休み明けにこれから行われるテストの回数の多さに、逃げたしたくなるかもしれませんが、私たち中学生にとって「高校受験」に向けての大切な途中経過であり、将来自立して社会人になるためにも、乗り越えなければならない壁だと思います。勉強できることや、周囲の人たちに感謝しながら取り組んでいきましょう。

スタッフ募集

私たち生徒会執行部は今後の活動の中で、生徒会執行部以外の生徒の皆さんに生徒会活動を手伝って頂けたらと思います。たとえば「スローガンの横断幕作成」などの大きな作業で募集しようと思っています。すでにクラブを引退した3年生。2年生や1年生のなかでも生徒会活動を手伝ってくれる人がいたら、その作業の期間内だけですが、若干名募集します。

私たち生徒会執行部は今までいろいろな活動をしてきました。たとえば「専門委員会」や「クラブ説明会」、「体育大会」など、中学校ほとんどの行事に生徒会執行部は関わっています。その行事などがスムーズに進んだのは、皆さん一人一人の協力のおかげだと思います。ですから、みなさんに協力していただきたいです。私たちの生徒会活動は、いろいろとあります。「生徒朝礼の進行」や「小学校説明会」、「対面式」など私たちは一生懸命に取り組んできました。多くの活動がありますが、生徒会活動の初歩といえるものが「朝のあいさつ運動」です。これは、こちらがあいさつをすることによって皆さんのほうもあいさつを返してもらい目覚めのいい朝にしようという思いでやっています。それと「生徒会新聞」です。これも皆さんに新しい情報をいち早く知ってほしいという思いから一生懸命書いています。皆さんに一つでも私たちの仕事を知ってもらうためにも私たちは生徒会活動に参加してほしいと思っています。そして、その経験から何かを学んでほしいです。

今回私たちは、9月15日に行われる園田学園女子大学の立花祭りの手伝いをしに行きます。そこで、私たちのお手伝いをしてくれる人を若干名募集しようと思います。ですが、仕事はそれなりの覚悟がなければできません。ですから、自分の仕事に責任を持ち、最後までやり通せる人を生徒会執行部は募集しています。園田学園女子大学の立花祭りを私たちと一緒にお手伝いしてくれる人は、朝に生徒会執行部に言いに来てください。よろしくお願いします。皆さんの協力を待っています。

ランタナの花言葉

・協力・

(立花中学校(全員で協力して良い学校を作りましょう)

2学期に向けて

みなさん、この1学期を振り返ってみてどうだったでしょうか？新しい出会いやたくさんの行事があり、仲間と団結し協力することができたと思います。

1年生のみなさんは4月に入学し不安がたくさんある中で、宿泊学習や体育大会で協力することを学び、勉強面ではじめての期末テストがありました。中学校の雰囲気にも慣れてきた頃だと思いますが、ここで油断をせずに文化発表会に向けて頑張って行ってください。

2年生のみなさんはじめての後輩ができ、とまどったことも多かったと思います。またこれからは3年生が引退し、2年生が部活の主役になり大変になると思いますが、途中で投げ出さずに、勉強と部活を両立できる先輩の姿を見せられるように頑張ってください。

3年生は受験のことを頭に置きながら、最後の体育大会や総合体育大会に向けて、精一杯頑張ってきたと思います。2学期にはテストがたくさんあったり、最後の文化発表会があったりと忙しくなると思いますが、自分の志望校に向けてまた、たくさんの良い思い出を作っていくためにこれから頑張っていきましょう。

2学期、10月18日には文化発表会があり、合唱コンクールに向かってクラスで協力していくと思いますが、結果がすべてではなく、それまでの過程が大切なのだと私は思っています。各クラスが精いっぱいの力を出して競い合い、優勝するためにクラスで団結する。そうすることで例え結果が出なくても、良い思い出として残すことができると思います。

また2学期にはたくさんテストがあります。テストは文化発表会などの行事とは違って結果で評価されてしまいます。2学期一番はじめのテストは、課題テスト・3年生は実力テストです。夏休みに勉強したことをしっかりと結果に表わせるように準備を整えておきましょう。

最後に、2学期は楽しい行事などもあり気が抜けやすい時期なので、初心を忘れずにしっかりと気を引き締めて、授業態度や風紀面を見直して改め、勉強や部活・行事に取り組んでいきましょう。

美化委員会から

美化委員会は毎朝当番制で、正門付近を掃除しています。第2・第4火曜日には、福寿会の方と一緒に上之島遺跡付近を掃除しています。ここに載っている写真は5月14日に福寿会の方と掃除した時にでたゴミです。たった15分程しただけですが、ペットボトルや空き缶、などたくさんのごみが落ちています。テニスコートよりも狭い場所にこんなにゴミが落ちているということは、私たちの町にはとてつもない量のゴミが落ちていることになります。

普段生活をしているなかで、ゴミは日常茶飯事のようにでます。ですが、それをどう処理するかによって「ゴミの捨て方」の考えが変わるのではないでしょうか。もし、外出先にゴミ箱がなかったら、あなたはどうしますか？周りにゴミ箱があるか探したり、家に持ち帰るなど色々な方法があります。ですが、ポイ捨てというのは、私たちの町に捨てるということと意味は変わりません。自分が捨てても、誰かが拾ってくれる・・・そんな考えからポイ捨てをする人が増えているのではないでしょうか。ですが、学校ならどうでしょう。廊下や教室にゴミを捨てますか？きっと、ゴミ箱に捨てる人が多いと思います。私たちが生活する場所にゴミを落とさないようにする。と心がけるだけで、学校から町へゴミを落とさないという意識が高まり、ゴミの落ちていない町づくりに繋がるのではないでしょうか。7月に行われた美化点検週間では、学校全体でゴミを落とさないようにする。という意識をし、校内美化に努めることができました。

美化点検週間は終わりましたが、これからも美化委員会中心に誰もが気持ちよく生活できる学校づくりに励んでいきたいと思います。

編集後記

夏休みは充実することができたでしょうか。始業式が終われば、課題テストがあります。しっかり準備をして、いい成績が出せるようにしましょう。(中嶋・梶本・池本・今井・福地)